

停電時の背下げ操作方法

対応機種

PZB-Vシリーズ

PZB-V310R,PZB-V310RS,PZB-V310R/M,PZB-V310RS/M

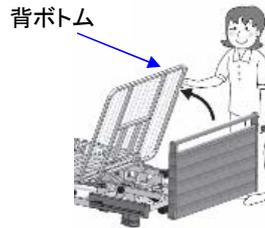
PZB-V312R,PZB-V312RS,PZB-V312R/M,PZB-V312RS/M

PZB-V230R,PZB-V230RS,PZB-V230R/M,PZB-V230RS/M

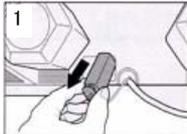
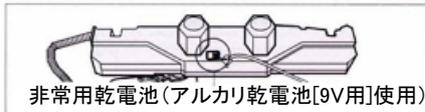
※作業時は必ずご利用様はベッドから降りていただき、作業を行ってください。
※プラグはコンセントから抜いてください。
※危険防止のため、作業は2人で行なってください。

モーターに乾電池が付いている場合

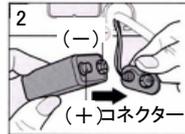
①ご利用様と寝具をベッドから降ろし、作業は背ボトムを手で支えて行ってください。



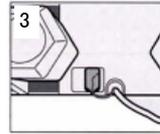
②下記の様にコードに9V乾電池を取付け、手元スイッチで背ボトム及び脚ボトムを下げてご使用ください。



1
モーターより
非常用乾電池を
取り出します。



2
非常用乾電池を
コネクターに取り付けます。
非常用乾電池(+)と(-)
を正しくセットしてください。



3
非常用乾電池を
モーターユニットに
取り付けます。

注意

非常用乾電池(市販のアルカリ乾電池9V)は
1回のみ使用となります。
乾電池は使用後に取り外してください。

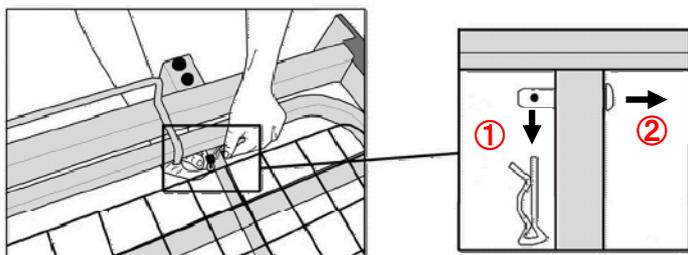
通常、乾電池の有効期間は1-2年です。有効期間を過ぎますと
液漏れなどが発生しますので、電池に記載されている有効期間
を確認し、使用しなくとも定期的に交換をお願いします。

モーターに乾電池が無い場合

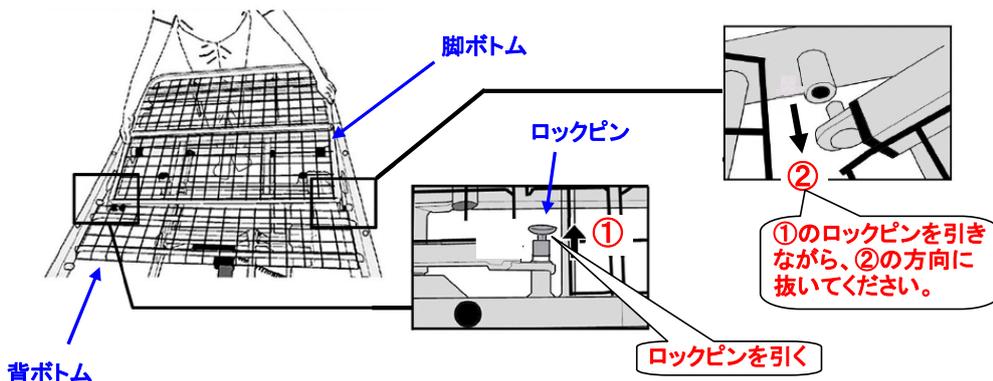
①ご利用者様と寝具をベッドから降ろしてください。



②脚ボトムの連結バーに付いている、Rピンとピンを外してください。(左右 各1箇所)

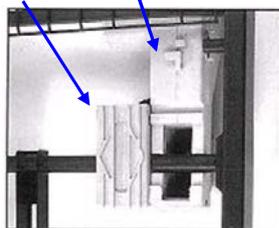


③背ボトム、脚ボトムを外してください。
(背ボトム、脚ボトムそれぞれで、下記の作業を行ってください。)



④モーターカバーを横にスライドして、下図の様にモーターを外してください。
(頭側、足側とも行なってください。)

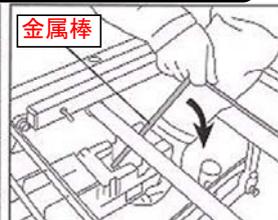
モーターカバー モーター



軽くたたく



金属棒



モーターで床を傷つけない様に、
モーターを持って作業してください。

⑤前の作業外した背ボトム、脚ボトム(ピン及びRピン)を取り付けて、
水平になったことを確認してご使用ください。

電力が回復しましたら、逆の手順で元に戻してご使用ください。外したモーターカバー
及びモーターは背ボトムを元に戻す際に使用しますので、保管しておいてください。

※万一、上記の作業が行えない場合は、お問合せください。
フリーアクセス0120-77-3433